

●花嫁かつら 取扱のご注意



金具



ビンの紐

タボの紐

- ①かつらをかつら台(ポーズ)にまっすぐ正面にかぶせてください。
- ②ビン(耳のあたり)の両側の黒い紐を前で結び、下の金具で交差させて結んでください。
- ③タボ(えりあし)の黒い紐を前の金具で交差させて結んでください。

★日本髪かつらをかつらケースに入れる時、「ビンの紐」と「タボの紐」は、必ず結んでください。
(当社から発送させていただく場合、必ず紐は結んでおります。同じ状態にしてください。)
「タボの紐」は取り外すことができます。取り外した後は、必ず元通り、付け直してください。

もし、しっかりと結んでいない状態で運搬すると……



こんなことに！！

破損の原因になります。
破損した場合、修理代を頂くことになります。
くれぐれもご注意ください。

※かつら運送時の取扱いは、ヤマト運輸(クロネコヤマト)が丁寧です。
もし宜しければ、同封のヤマト運輸の送り状をお使いの上、ご返送ください。

かつら返送先
〒537-0025 大阪市東成区中道1-11-17 TEL:06-6972-0515 (株)川村かつら店

●日本髪かつらの持ち方



手の甲が外になるように、
親指を下に、人差し指と中指を
根の上にかけます。



親指は、根の下に。



ピン(耳のあたり)から手を入れ、内側の土台(合金)の部分を持ってください。

★前のネットの部分は持たないでください。

●ネットに関するご注意



ここは持たない！！

★顔周りのネットの部分は、手で持たないで下さい。破れる恐れがあります。

★かつらを被せる時、顔まわりのネットを内側へ折り込まないように注意してください。

特に額の三角の部分【富士額】のネットにご注意！！

かつらケースの中に【かつらすべり】(透明のプラスチックの板)を入れておりますので、お使いください。

【かつらすべり】を花嫁さんの顔の前に当ててもらい、【かつらすべり】の表面に沿ってかつらを被せると、顔の周りのネットが折り込まれずに被せることができます。

★もし、ネットを折り込んで被せてしまった時は……

被せた状態で、無理にネットを引き出したりせず、すぐに被り直してください。



左記の様に折り込んだ場合は被り直してください。
櫛などを入れて引き出さないでください。

特に、この【富士額】のネットを沿うようにし、
内側へ折り込まないようにご注意ください！！



折り込むと破損します

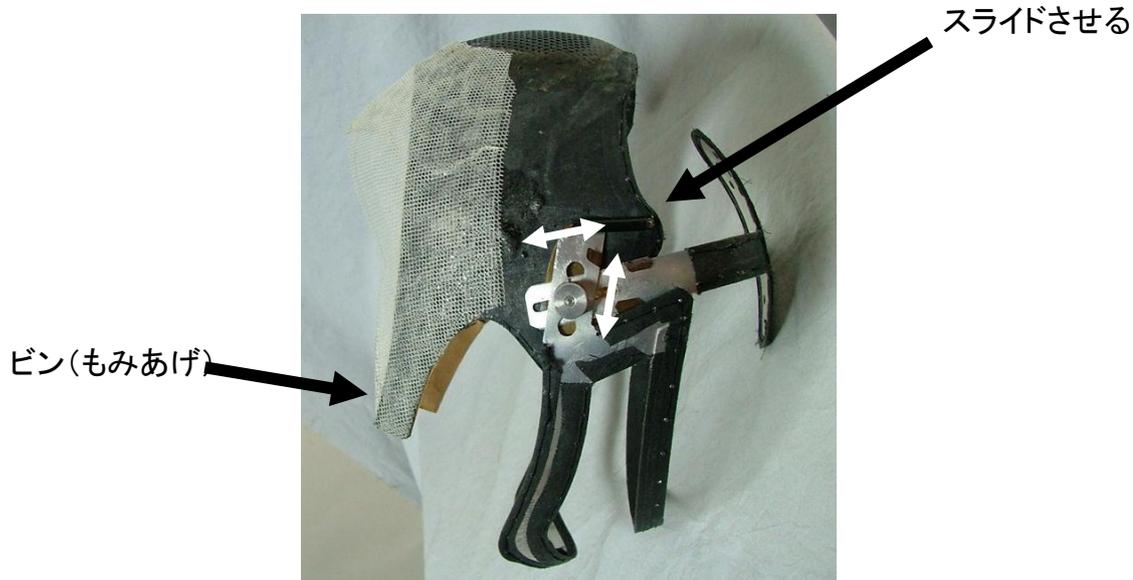


折り込んだ状態で、そのままかつらを被った時櫛などで、無理にネットを引き出したりすると、**ネットが破損してしまいます。**
破損されると、修理代を頂く事になります。
ご注意ください。

●サイズの微調整



この内側にネジがあります。



かつらの土台(台金)

ネジをゆるめて、調節部分を前後・上下にスライドさせることにより、
微調整することができます。(通常は、写真のように中央にセットしてあります。)
調節部分を前後・上下にスライドさせて、顔周りのネットが食い込んだり、浮いたりしないように
合わせて下さい。

ピン(もみあげ)の部分が顔に沿わない場合、土台(台金)がアルミ製なので、少しなら曲げる
ことができます。花嫁さんの顔に沿うように、内側へ少し曲げるなど、微調整してください。

その他、ご不明な点がございましたらご相談ください。

(株)川村かつら店